

2009年度

科目名	法学		
担当教員	浅野 宜之		
配当	薬学1	コード	53110
開期	前期	講時	金曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	法についての基礎的な知識を得、これにもとづいて社会や人のあり方を考える。		
目的と概要	われわれの生活はさまざまな場面で法と関連づけられている。知らず知らずのうちに、法にもとづいて行動し、法の下に保護されているのである。本講義では、とくに「私法」といわれる分野に焦点を当て、われわれの暮らしと直結する財産、家族、労働などの問題や、近年重要な課題とされているその他の問題を取り上げ、「法」といかなる関わりをもっているかを概観する。		
成績評価法	期末試験の結果に平常点を加味して総合評価する。		
テキスト	『法の世界へ(第4版)』池田真朗ほか編、有斐閣		
参考書	デイリー六法(三省堂)		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 法とは何か 2. 法の体系 3. 裁判と法(1) 4. 裁判と法(2) 5. 司法制度改革:裁判員制度を中心に 6. 財産法の原則 7. 取引の主体と客体 8. 不法行為と損害賠償 9. 親族法の原則:婚姻 10. 子どもと法 11. 家族と財産、相続 12. 現代社会の課題と法:著作権、生命倫理、労働など(1) 13. 現代社会の課題と法:著作権、生命倫理、労働など(2) 14. 現代社会の課題と法:著作権、生命倫理、労働など(3) 15. まとめ 			